

令和3年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	袖ヶ浦市農畜産物直売所				
施設担当課名	農林振興課				
指定管理者名	君津市農業協同組合				
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間のうち5年目）				
利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 一部導入 <input type="checkbox"/> なし		※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設		

1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市飯富1635番地1				
施設の設置目的	消費者に地元で生産される新鮮で安全な農畜産物を提供し、地産地消を促すとともに観光直売型農業の推進し地域農業の振興を図る。				
指定管理業務内容	(1) 農畜産物直売の利用の許可に関する業務 (2) 農畜産物直売の利用代金の収納に関する業務 (3) 農畜産物直売の施設及び設備の維持管理に関する業務 (4) 農畜産物の販売及び計画的な生産指導に関する業務 等				

2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数(日)	349	349	100.0%	349	100.0%
施設利用者数(人)	343,745	304,988	88.7%	296,023	103.0%
貸室(設備)稼働率(%)	0.0%	0.0%	—	0.0%	—
事業開催数	0	0	—	0	—

3 施設の経営状況

(単位：千円)

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	0	0	—	0	—
利用者当たり管理コスト	1.74	1.68	96.7%	1.72	97.7%
利用者当たり自治体負担コスト	0.00	0.00	—	0.00	—

[評価結果]

評価項目	評価基準	自己 評価	担当課 評価
I 履行の確認			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	C	B
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	B	B
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	B	B
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	B	B
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の 手続は適切であるか	B	B
3 保守点検並びに清掃等業務等			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	B	B
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか	B	B
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	B	B
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	B	B
4 事業の実施に関する業務			
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	B	B
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	C	B
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	A	A
I の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 12 個》	12個	B
* 指定管理者の自己評価	コロナ禍ではあったが、様々な対策を取りながら各種イベントの実施などに注力できました。しかし、今年も人手不足が解消されずに計画の基準に満たない一面もありました。		
* 施設担当課の評価	理想的な職員数ではないものの必要最小限の人員で運営されている。また、施設管理については、大きなトラブルもなく、概ね良好に管理されている点 を評価したい。		
II サービスの質の評価			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	B	B
2 維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	B	B
3 運営業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	B	B
4 指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか	B	B
II の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 4 個》	4個	B
* 指定管理者の自己評価	お客様の年齢層や、ニーズを調査し、毎月のイベントに反映することができました。しかし、アンケート回答率が低く、参考とするデータとしては物足りなく、改善の余地がありました。		
* 施設担当課の評価	コロナ禍であっても感染症対策を行い、創意工夫をしてイベントを開催するなど取組について評価できる。アンケート回答率が低いという認識だが、一般的なアンケート回答率に劣るものではないので、今後も利用者の声を聞くためにも継続的にアンケートを行ってほしい。		

総合評価		I・II を合わせた総合評価	自己 評価	担当課 評価
			B	B
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	引き続きのコロナ禍での運営だったが、前年度の反省を生かしながら運営できました。集客方法の提案や実践をスタッフ全員で取り組むことが出来ました。		
	施設担当課	コロナ禍であっても感染症対策を行い、創意工夫をしてイベントを開催するなど意欲をもって取り組む経営姿勢が見られた。緊急事態宣言が出されるなど、厳しい情勢ではあったが、来店客数、販売実績は令和2年度よりも伸びており、高く評価できる。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	消費者ニーズをより深く理解するため、実施するアンケート内容の充実と配布方法の改善を図りたいです。		
	施設担当課	消費者ニーズを探るためにアンケートを行い分析している点は評価できる。アンケートではリピーターが多いという結果だが、新規利用者の獲得に向けて、今後もSNSでの発信を継続しておこなっていただきたい。		

《評価区分》

①評価基準	<p>A (優 良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である</p> <p>B (良 好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である</p> <p>C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある</p> <p>D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である</p>
②総 括	<p>A (優 良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である</p> <p>B (良 好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である</p> <p>C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である</p> <p>D (要改善) = 評価基準にDが含まれている</p>
③総合評価	<p>A (優 良) = 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である</p> <p>B (良 好) = 総括がすべてB以上である</p> <p>C (課題含) = 総括がすべてC以上である</p> <p>D (要改善) = 評価基準にDが含まれている</p>